

事業所名：グループホームすずらん

作成日：平成 30 年 11 月 13 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	28	今後も認知能力の評価を行うと共に、把握できた要望を記録に増やしていく予定である。30年から生活機能向上加算を取られており、理学療法士が行った評価内容を確認し、具体的なリハビリ内容とリスクを共有する予定である。	利用者や家族の要望を記録に残すとともに、利用者の能力を引き出せるように理学療法士と連携して生活機能アセスメントを行い、生活機能向上の介護計画を着実に実施する。	計画作成担当者や職員は常に利用者の日常生活等からその方のできる能力とできそうな能力を観察・記録するとともに、利用者や家族の要望等を記録していく。また、理学療法士と協働して生活機能アセスメントを行い、自立支援・重度化防止に資する介護計画を作成し実施するとともに、その実施評価を行い次の介護計画に反映させる。	6 ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月